Choyo Country Club

朝陽カントリークラブ 開場50周年

半世紀の喜びをファンと共に（11月6日記念式典）

朝陽カントリークラブ（田中剛男理事長）が開場50周年を迎えた。1966年に県内5番目のゴルフ場としてオープンして以来、地域に根差したサービスを提供。全18ホール、全長6800ヤード（パー72）のコースは戦略性に富み、競技志向ゴルファーからも高い評価を得ている。6日にクラブハウスで開く記念式典には会員らが集い、一層の飛躍を願う。

同クラブは当時、日本化薬の厚狭作業所で所長を務めていた田中立治が、定年を迎えた社員の雇用創出に向け、同社から約99㌶を取得して設立した。「朝陽」の名は、作業所の社宅近くに残る厚狭毛利家の研修道場「朝陽館」にちなんで命名された。

コース設計を手掛けたのは、自然の地形や松林を生かした設計で知られる間野貞吉。66年にアウト9ホール、翌年にイン9ホールが完成してグランドオープンした。72年には山陽新幹線の敷地内通過に伴いコースの一部を変更した。

アウトコースは、広々とした打ち下ろしが特徴の1番（パー5）、セカンドショットで縦の距離感を計算して攻めたい3番（パー4）、池越えの5番（パー3）、右ドッグレッグの7番（パー4）、ティーショットの狙いが難しい9番（パー5）など個性豊かなホールばかりだ。

インコースは、左右が広く豪快なショットが期待できる10番（パー5）、440ヤードと距離が長く難易度の高い12番（パー4）、セカンドショットで砲台グリーンを狙う左ドッグレッグの13番（パー4）と続く。終盤の17番はグリーンの奥行きの狭さ、18番はまっすぐ伸びた上がりホールが特徴。

ゴルフ愛好者の減少と高齢化が進む中、さらなる発展に向けて見据えるのが、ジュニアや女性ゴルファー育成による新たな競技人口の創出。地元資本の強みを生かして地域と連携を密にしながら、多くの人にゴルフの面白さを知ってもらうきっかけづくりに力を入れる。

一方で競技志向のゴルファーにも対応。メンバーを対象にした月例杯を含む月2回のクラブ競技のほか、多彩なテーマの大会を開催している。メンバーにはベテランが数多く在籍。各クラブの上位者5人が合計スコアを競う中国ゴルフ連盟主催のインタークラブゴルフ競技大会では、2006年に中国5県の頂点に輝いた。13年には予選の県大会で優勝している。

記念式典では、同クラブの会員でもある白井博文市長が祝辞を述べ、田中理事長が50年以上にわたって在籍するメンバーに感謝状を贈呈する。

開場50周年記念式典での目入れを待つダルマ

ごあいさつ

朝陽カントリークラブ
理事長 **田中 剛男**

会員の皆様、地域の皆様

朝陽カントリークラブは本年11月7日アウトコースオープンから芽出度く、50年の節目を迎えることとなりました。この間、決して平坦でもなく、また、順風満帆とも言えない年月を振り返ってみますと、昭和30年代に入り急速に翳っていった石炭産業がゴルフ場設立の要因ともなり、昭和40年運営会社「朝陽観光開発株式会社」の設立、用地購入、そして間野貞吉氏のコース設計のもと昭和41年（1966）年11月アウトコース（9ホール）オープンと県内5番目のゴルフ場誕生となりました。ゴルフ場設立の理念としては「庶民のためのゴルフ場」を標榜、「朝陽」の命名は厚狭毛利家の研修道場「朝陽館」に因んだものです。造成中より「早くオープンせよ」との「ご要請」はとても強かったと聞いておりますが、オープン当初は芝が殆ど生えていない中、満員の来場者、ハーフ終了後2時間待ちは当たり前、クラブハウスには焼肉の煙が目に沁みる中、囲碁、将棋、マージャンの用具も完備？楽しい時代でもありました。インコースは1年遅れの昭和42年11月の完成。暫く軌道にのった5年後の昭和47年新幹線がコース内をよぎることとなり1年余りインコースを閉鎖するの止むなきに至り、昭和48年10月、コース大改造後の再スタートとなりました。その後日本は高度成長期からバブルの時代へ突入、昭和63年2階建ての新しいクラブハウスが完成。平成に入ると日本国内のバブルは弾け始め、やがてデフレの時代へと、そして高齢化も進みゴルフ場を取り巻く環境は一気に悪化、多くのゴルフ場が経営破綻に至りました。平成8年初め、初代理事長が88歳で逝去。同年2月、ゴルフについては全くの素人が新理事長に。平成9年5月～9月ゴルフ設計者として著名な川田太三氏によるコース改造を実施。ゴルフ場としては万事、不況に耐えられる対応に追われる時代に入りました。一方、平成18年中国5県のクラブ対抗戦で我がクラブ選手団は念願の優勝を飾る等、会員の皆様の元気が炸裂し、また、カントリーライフを満喫されるご様子はゴルフ場の元気の源でもあると感じております。あれこれ振り返ってみますと、今日、朝陽カントリークラブが在るのは偏に会員の皆様、地域の皆様のおかげと感謝申し上げる次第でございます。これからも地域唯一の地元資本のゴルフ場として、まちの元気のため、地域に根差して頑張り続ける所存でございますので、末永く「チョウヨー花よ」とご愛顧賜りますようお願い申し上げます。感謝

写真で振り返る クラブの今昔

茶店から荒草の池を望む
現在

開場20周年記念 昭和61（1986）年

新クラブハウス完成 昭和63（1988）年

50年の社歴（沿革）

昭和38年12月	30万坪土地買収
昭和40年10月	朝陽観光開発株式会社設立
昭和40年10月	ゴルフ場 朝陽カントリークラブ起工
昭和41年11月7日	アウトコース オープン
昭和42年11月7日	インコース オープン
昭和47年9月	インコース閉鎖 （新幹線通過に伴う工事の為）
昭和47年11月	第2次土地買収
昭和48年10月	インコース開場
昭和51年11月	開場10周年
昭和61年11月	開場20周年
昭和63年4月	新クラブハウス完成
平成3年4月	ベントグリーン完成
平成5年8月	セルフハウス棟完成
平成8年2月	第2代理事長 田中剛男就任 おもかげ橋、残念橋完成、渡り初め
平成8年4月	乗用カート導入
平成8年11月	開場30周年
平成9年9月	川田太三氏による監修･改造
平成18年11月	開場40周年
平成26年8月	電磁誘導カート導入

開場50周年に寄せて

プロゴルファー 中嶋 常幸

▲先代理事長とクラブハウス前にて

朝陽カントリークラブ開場50周年おめでとうございます。

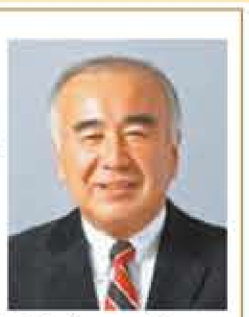
朝陽CCには沢山の思い出があります。

私の妻は、山陽小野田市出身です。妻の両親は朝陽CCのメンバーでもあり、両親家族と朝陽CCで何度もプレーさせてもらいました。

田中前理事長には、これからプロとして歩むべき精神を教えて頂いたことを今も思い出します。可愛がって頂いた理事長のおかげで朝陽CCで楽しいゴルフができ、田中理事長にお会いできるのが妻の実家に帰る楽しみの一つでもありました。

これからも朝陽CCがアットホームなカントリーライフをゴルファーの皆さんに与えられることを祈念いたします。

日本ゴルフコース設計者協会 理事長　日本ゴルフ協会 特別顧問 川田 太三



開場50周年誠におめでとうございます。

思い起こしますと1997年5月、縁あってコースの改修のお手伝いをしました。間野貞吉さん設計の手造りコースに現代風のアレンジも加えることで風格がありチャレンジ精神を掻き立てられる様なコース、そんな思いでいろいろとアドバイスをさせていただきました。

あれから早や20年、更なる発展を心より祈念申し上げます。

▲15番ホールにて現理事長と（平成9年）

インタークラブゴルフ競技（クラブ対抗）

県大会（予選）

- ■平成18年度（第36回）…第2位
- ■平成22年度（第40回）…第1位
- ■平成23年度（第41回）…第2位
- ■平成25年度（第43回）…第1位

中国大会（決勝）

- ■平成11年度（第29回）…第4位
- ■平成13年度（第31回）…第5位
- ■平成16年度（第34回）…第2位
- ■平成17年度（第35回）…第5位
- ■平成18年度（第36回）…第1位

輝く戦績の証し

南こうせつコンサート

（平成9年11月4日）山陽ゴルフセンターにて

新幹線厚狭駅設置記念「南こうせつチャリティーコンサート」

このイベントは、当時着工の決まった新幹線厚狭駅設置を広域交通拠点として広く理解されることをPRするため、グループ施設の山陽ゴルフセンターで開催されました。詰めかけた6千人の人たちの長蛇の列ができ、コンサートを心待ちにする人たちでゴッタ返し興奮も最高潮に達しました。南こうせつさんは、朝陽カントリークラブの名誉会員でもあります。

6,000人のファンを魅了したコンサート

朝陽カントリークラブ

〒757－0002 山口県山陽小野田市大字郡16－3
TEL 0836-72-0659　FAX 0836-73-1957
http://www.choyo-cc.jp

概要
- ■理事長　田中 剛男
- ■開場年月日　昭和41年11月7日
- ■会員数　約800名
- ■コース設計　間野 貞吉
- ■JGA コースレート　72.3
- ■所属プロ　坂本 義一